

SUZUKI

HYPERSPRINTERSRG500



スタンドはオプションです。



Winner on the Road

いま、ロードに甦る頂点の血統。

世界グランプリで7年連続メーカー・チャンピオンという栄光を揃んだRGシリーズ。その頂点に立つRGΓが、いまその勇姿をロードに現わした。世界グランプリという極限のステージで、10年余りの歳月をかけて熟成されたテクノロジーを全身にまとい、スクエアフォーが響く。RG500Γ、生まれながらにして頂点を受け継ぐサラブレットだ。

ULTRA LIGHT WEIGHT with SQUARE FOUR

スタイルなまでに鍛え抜かれた肢体、勝つために生まれたスクエアフォー。

そこにRGΓのテクノロジーが在る。

軽量化+スクエアフォー、

Γの思想は変わらない。

世界グランプリという苛酷でスタイルな世界に、マシンやライダーへの愛情を持ってのぞんだスズキ。ライダーから恐怖感を取り除いてやること、マシンからストレスを排除してやること。その愛情が、ビース一本からフレームに至るまでの徹底した軽量化に表われています。動力性能を始め、操安性、経済性、乗り心地と、あらゆるものにプラス要因となる軽量化は、RGΓのウイニングヒストリーの最大のポイントといえるでしょう。この鍛え抜かれたボディにマウントされるのはもちろんスクエアフォー。2気筒並みの全幅、ショートストローク化により低く抑えられた全高、後方2気筒をリフトアップすることによる全長の短縮。軽量化の思想をスパイルすることのないコンパクトなエンジンです。ΓをΓたらしめた軽量化とスクエアフォーは、少しのまよいもなくストリートバージョンRG500Γに受けつかれています。

細心にして最新。

独創のテーパード・ピストンリング。

RG500Γの心臓部には、Γにふさわしい独創のテーパード・ピストンリングを採用。内周に角度がついているため、リングのガタつきが少なく、圧縮もれを防ぎます。耐久性の向上や騒音・振動の防止にも大きく貢献しています。



- ① シリンダ
- ② ミッショナ
- ③ クラッチ
- ④ バイロット・シャフト
- ⑤ フラットスライド・キャブレター

- ⑥ 排気ポート
- ⑦ サブチャンバー
- ⑧ 排気バルブ
- ⑨ メイン・チャンバー
- ⑩ ローター・ディスクバルブ

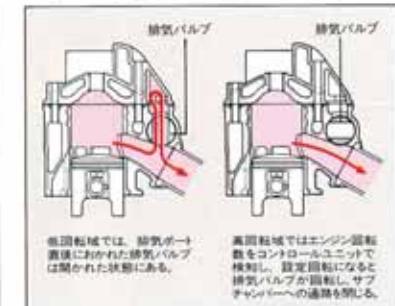
- ① シリンダ
- ② ミッショナ
- ③ クラッチ
- ④ バイロット・シャフト
- ⑤ フラットスライド・キャブレター
- ⑥ 排気ポート
- ⑦ サブチャンバー
- ⑧ 排気バルブ
- ⑨ メイン・チャンバー
- ⑩ ローター・ディスクバルブ

ウイニングロードにγが抱える。

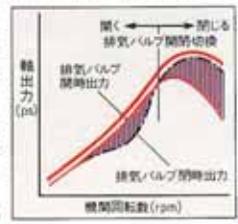
2サイクル理想の出力特性を発揮するSAEC

(Suzuki Automatic Exhaust Control)。

吸排気弁機構を持たない2サイクルエンジンでは、排気系のセッティングが出力特性に多大な影響を与えることになります。RG500Γでは、'84年型RGΓで開発されたSAECを採用。排気ポート直後にサブチャンバーを設けることにより、低回転時の排気脈動をコントロール。高い充填効率と、混合気の吹き抜け防止にマッチして、低中速でのフラットな出力特性を獲得。あらかじめ高速型にセッティングされたエキスパンションチャンバーと一緒に、全回転域で理想的な出



力特性を発揮します。GPマシンであっても、バイクパワーより全回転域でフラットな出力特性に目を向けた方が結局はチエッカーやを受ける。RGΓの思想がここにも反映されています。



HYPER MECHANISM

レースで研かれたテクノロジーが、スクエアフォーの実力をフルに引きだす。
エキゾーストが咆えると、ライバルのため息が聴こえる。



鋭いレスポンスが「に命を吹き込む」。

フラットライドキャブレター。

RG500Γでは、プレート状のスロットルバルブを持つフラットライドキャブレターを採用。吸気抵抗が少なくメインノズルのエア流速をアップします。このため、燃料をす早く霧化し、アクセルコントロールに対応した鋭いレスポンスを発揮します。コーナーの立ち上りで、ス

トレーの追越加速で、RG500Γは右手の動きにすみやかに応えます。また極薄型に設計されているので、エンジン全幅を抑え、コンパクト化にも貢献します。

全域で絶妙の吸気タイミングを実現したロータリーディスクバルブ。

GPマシンRGΓで培われたノウハウをフルに



投入し、パワーを發揮する上で確かな優位点を持つロータリーディスクバルブ方式を採用。他の方式に比べ、バルブ開閉のタイミングの自由度が大きく、エンジン特性に合わせたセッティングを可能にしています。また、

ロータリーディスクの動きは
クラシック軸の回転とシンクロして



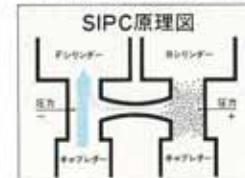
いるため、低回転域から高回転域まで、つねに正確なバルブ開閉を実現。強大なパワーでも、コントローラブルな出力特性を発揮します。

高出力だけでなく、ロードでは

低燃費も性能のひとつになる。独自の

SIPC(Suzuki Intake Power Chamber)。

吸気→圧縮サイクルにあるシリンドーと掃気サイクルにあるシリンドーのマニホールドを、中間部を絞ったパイプで結ぶSIPC。混合気の吸入量をアップし、出力のロスや回転の頭打ちを解消。中低速から高速域まで、スマーズな吹けあがりを可能にしました。また燃焼効率の向上により、低燃費を実現。高出力と経済性、ロードで求められる性能を鮮やかに両立しています。



スクエアフォーのポテンシャルを
フルに引きだすクーリングシステム。

現代のハイパフォーマンスマシンには、優れたクーリングシステムが欠かせません。RG500Γではコルゲート密閉式の大型ラジエーターを採用。効率良い冷却を行うとともに、サーモスタットの働きによりオーバーカールも防止します。



スタンドはオプションです。

スクエアフォーの実力をフルに引きだす。
そのため息が聴こえる。

FRAME & FOOTWORK

サーキットで育まれた骨格と足回り。
コーナーで、ストレートで、ライダーは「」の意味を知る。

HY

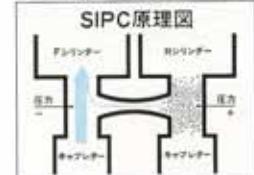


いるため、低回転域から高回転域まで、つねに正確なバルブ開閉を実現。強大なパワーでも、コントローラブルな出力特性を発揮します。

高出力だけでなく、ロードでは低燃費も性能のひとつになる。独自のSIPC(Suzuki Intake Power Chamber)。



を発揮する上で確かな優位点でSIPCバルブ方式を採用。他のバルブ開閉のタイミングの自由度特性に合わせたセッティングを行っています。また、スクの動きは



スクエアフォーのボテンシャルをフルに引きだすクーリングシステム。

現代のハイパフォーマンスマシンには、優れたクーリングシステムが欠かせません。RG500Γではコルゲート密閉式の大型ラジエーターを採用。効率良い冷却を行うとともに、サーモスタットの働きによりオーバークールも防止します。



アルミフレームを初めてサーキットに持ち込んだスズキ。その時、「はべるをぬいだ」。

RGBからRGΓへ、勝つための必然として与えられたアルミフレーム。Γ神話を生んだ大きな要因です。RG500Γでは、スズキ独自のMR-ALBOXフレームをもう一步進め、ステアリングヘッド部を一体鋳造して高剛性を獲得。さらにエアクリーナーケースと一体化することにより、省スペース化をも実現。冷気を吸いしやすい位置にある6つの



大容量エアクリーナーは、真下に設置されているキャブレターに効率良く、新鮮な空気を供給しています。



グッドハンドリングで戦闘力
その思想を受けついでフロント
ブリード調整機構。

GPレーサーにドライブビリテ
し、ウイニングロードをひた走
500Γでも、エアサス併用のフ
ブリングに、RGΓと同様のフ
構を採用。ライダーの
ウエイドや、コースコンディ
ションに合わせたセッティ
ングを可能にしました。

レーザーゆずりの足回り。

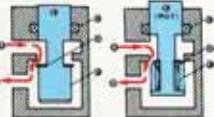
PDF(Positive Damping)

フルフローターサスペンション

フロントにはPDFをダブルで
などでのマシンやライダーの
限に抑えています。またリア
ルフローターサスを採用。通
までソフトな乗り心地。ハーベ

PDF(ポジティブ・ダンピング)

1段目セット位置 4段目セット位置



- 压倒室
- シリンダー内
- シールリング
- リーフスプリング

PDF作動時フロント・フォークのストロー
ルが押し上げられ、リーフバルブが閉じてE
PDFキャンセル時突き上げ荷重がかかる
たわんでバルブが後退。オイル流路が確保

FRAME & FOOTWORK

サーキットで育まれた骨格と足回り。
コーナーで、ストレートで、ライダーは「の意味を知る。



HYPERSPRINTERRG500

アルミフレームを初めてサーキットに持ち込んだスズキ。その時、「はペールをぬいだ」。

RGBからRGΓへ、勝つための必然として与えられたアルミフレーム。Γ神話を生んだ大きな要因です。RG500Γでは、スズキ独自のMR-ALBOXフレームをもう一步進め、ステアリングヘッド部を一体鋳造して高剛性を獲得。さらにエアクリーナーケースと一体化することにより、省スペース化をも実現。冷気を吸いしやすい位置にある6ℓの



大容量エアクリーナーは、真下に設置されているキャブレターに効率良く、新鮮な空気を供給しています。

グッドハンドリングで競闘力を高めたΓ。その思想を受けついフロントフォーク。

プリロード調整機構。

GPレーサーにドライバビリティの思想を導入し、ウイニングロードをひた走ったRGΓ。RG500Γでも、エアサス併用のフロントフォークスプリングに、RGΓと同様のプリロード調整機構を採用。ライダーのウェイトや、コースコンディションに合わせたセッティングを可能にしました。

レーザーゆずりの足回り。

PDF(Positive Damping Fork)と

フルフローターサスペンション。

フロントにはPDFをダブルで装着。制動時などのマシンやライダーの姿勢変化を最小限に抑えています。またリアには、伝統のフルフローターサスを採用。通常走行では、あくまでソフトな乗り心地。ハード走行ではRGΓ

PDF(ポジティブ・ダンピング・フォーク)機構



PDF作動時フロント・フォークのストロークが大きくなると、スプールが押し上げられ、リリーフバルブが閉じて圧測室のオイル圧を保つ。PDFキヤンセル時突き上げ荷重がかかると、リリーフスプリングがたわんでバルブが後退、オイル流路が確保される。

ゆずりの粘りある踏張りを実現。ロードで要求される相反する特性を高次元で両立しました。

RGΓ直系の高性能に確かな制動力をプラス。

浮動式フロントディスクブレード。

RG500Γでは万全の制動力を期して、フロントのディスクブレードに浮動式を採用。連続したブレーキング時でも、熱膨張による制動力の低下を防止します。また、リアブレーキも、トルクリンクをフレームマウントとした浮動式で、制動時にスイングアームの動きをさまたげるこ

とがありません。そのうえ

スズキ独自のDPBS(Deca Piston Brake System)の採用で、レーザータッチのグッドフィーリングと、強力なストッピングパワーを発揮します。

●レースの実績が示すグリップ力と旋回性。フロント16インチ・チューブレス偏平タイヤ。

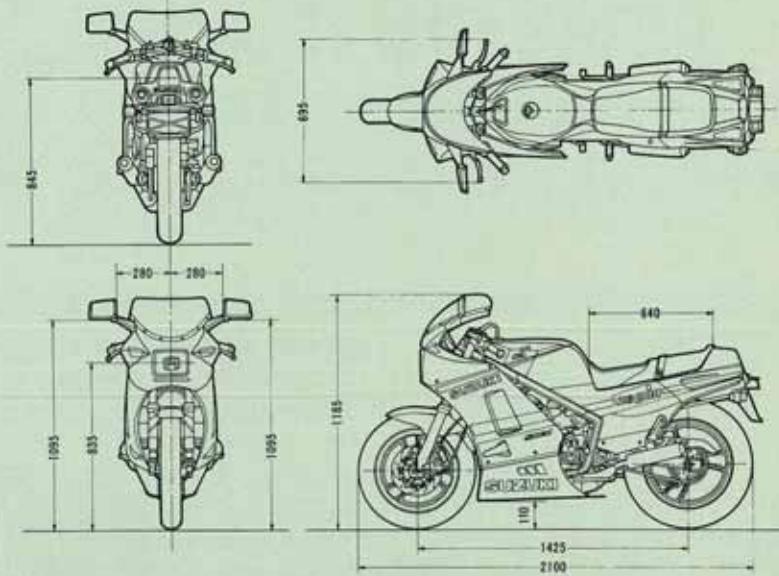
●ライダーを確実にプロテクトする本格的フェアリングと60/55Wの角型ハロゲンヘッドランプ。

●アッパープラケット下に取りつけ、レーシーなムードをかもしだすセバレートハンドル。

●ロングランに欠かせない、大容量22ℓ入りフューエルタンク。キャップはエアブレーンタイプ。

●3,000回転から始まるタコメーターが、Γのレーシーな雰囲気を一段と高めるメーターパネル。

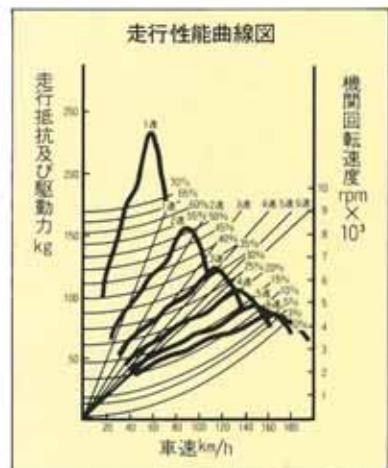
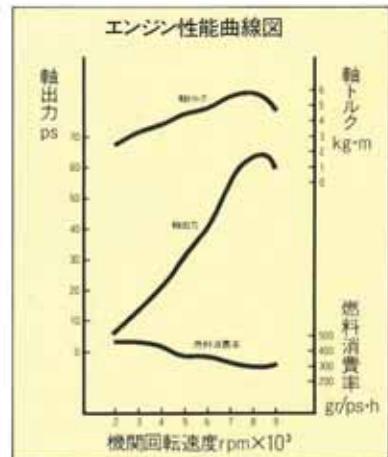




RG500Γ 主要諸元	
型式	HM31A
全長	2,100mm
全幅	695mm
全高	1,185mm
軸距	1,425mm
シート高	770mm
最低地上高	110mm
乾燥重量	156kg
定地燃費	32.4km/l (60km/h)
最小回転半径	3.2m
制動距離	14.0m (50km/h)
エンジン形式	2サイクル・4気筒
弁方式	ロータリーディスクバルブ
総排気量	498cc
内径×行程	56.0×50.6mm
圧縮比	7.0
最高出力	64ps/8,500rpm
最大トルク	5.8kg-m/7,500rpm
キャブレター	VM28SS
潤滑方式	分離潤滑式
始動方式	キック
点火方式	P.E.I.
燃料タンク容量	22ℓ
オイル容量	1.5ℓ
エンジン冷却方式	水冷
クラッチ形式	湿式多板・コイルスプリング
変速機形式	常時啮合式6段リターン
第1速	2.636
第2速	1.750
第3速	1.380
第4速	1.173
第5速	1.045
第6速	0.956
一次減速比(ギヤ)	2.230
二次減速比(チェン)	2.500
キャスター	23°35'
トレール	102mm
ブレーキ形式(前)	油圧式ダブルディスク
ブレーキ形式(後)	油圧式ディスク
フレーム形式	ダブル・クレードル
タイヤサイズ(前)	110/90-16 59H (チューブレス)
タイヤサイズ(後)	120/90-17 64H (チューブレス)
かじ取角左右	30°
レッド・ホワイト	ブルー・ホワイト

標準現金価格 ¥ 759,000 (北海道・沖縄を除く)

- 定地燃費は、定められた試験条件のもので、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。
- この仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。



SAFE & JOYFUL：モーターサイクルに乗るための、マナーとルール。

● かのりましょヘルメット 乗用車ヘルメットはS, SG, JIS, マークのついたものを選びましょう。あごひもはきちんとしめてかのりましょ。身体の露出が少なく、動きやすく明るい色の服を着用しましょう。● あなたのバイクをチェック 乗る前に、燃料、オイル、ブレーキ、タイヤ、ランプなど、運行前点検を必ずしょ。整備手帳にある、定期点検も大切です。● 走行はムリなく安全に あせらずにせず安全速度で経済走行をしましょう。空ブカシはムダです。ガソリンを大切にしましょ。● 4輪車の動きに注意 バイクを運転するときは、4輪車の動きをよく見ましょ。4輪車からよく見える位置を選んで走りましょ。車間距離は十分に。交差点では左折や右折する4輪車に注意しましょ。特に大型トラックなどの、左側には近づかないようにしましょ。● 合図は早めに 合図は、右左折、道路変更などの意志表示です。早めに的確な合団を心かけましょ。● 一時停止は正確に 一時停止の標識のある場所や狭い道から広い道へ出るときは、必ず止まって左右の確認をしてから発進しましょ。● カーブの手前で減速 カーブでは、手前で十分にスピードをおとしてから曲るようにしましょ。● 改造はやめよう 変形ハンドルやマフラーの改造などは、法律で禁じられているばかりではなく、操縦安定性及び消費機能を低下させ、バイク本来の性能が発揮できませんのでやめましょ。● 日賃貸保険をお忘れなく。自賠責保険には、必ず加入しましょ。期限のチェックも忘れずに。● 道路に注意 バイクから離れるときは、キーを抜きとりハンドルロック(施錠装置、スズキ全車に標準装備)で盗難防止を。

スズキ安全運転指導本部

RG500Γのパフォーマンスにベスト・マッチング Azzurro。

軽さ・柔しさ・快適さ・機能性すべての面でマシンとコーディネートできるAzzurroのライダーズシステムウェア。



Azzurro

WHAT A
TASTY RUN!

「走るから美味しいへ、ズスキ」

★ヘルメットを正しくかぶりましょ。

★点検・整備を忘れずに。

★安全のため改造はやめましょ。

スズキクレジット スズキサンスマイル



信頼に応える技術のスズキ
SUZUKI

〒432-91 静岡県浜松市外高塚300
99999-10101-900